

令和4年6月定例教育委員会

教 育 長 報 告 資 料

<教育長報告>

- 6月定例県議会に提出される議案に対する教育委員会の
意見について 1

4 教 総 第 1 5 号
令和 4 年 5 月 2 3 日

長崎県知事 様

長崎県教育委員会教育長



令和 4 年 6 月 定例会に提出される議案に対する教育委員会の意見について

令和 4 年 5 月 2 0 日 付け 4 財 第 9 号 で 意 見 の 聴 取 を 求 め ら れ た 下 記 の 議 案 等
については、作成されて差し支えありません。

記

- 令和 4 年度長崎県一般会計補正予算（第 3 号）のうち関係部分
- 知事専決事項報告（令和 3 年度長崎県一般会計補正予算（第 2 3 号））のうち関係部分

4 財 第 9 号
令和4年5月20日

長崎県教育委員会教育長 様

長崎県知事 大石 賢吾



議案に対する教育委員会の意見の聴取について

下記のとおり、県議会に教育委員会関係議案を提出する予定ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により貴委員会の意見を求めます。

記

1 議案名等

- 令和4年度長崎県一般会計補正予算（第3号）のうち関係部分
- 知事専決事項報告（令和3年度長崎県一般会計補正予算（第23号））のうち関係部分

2 上程県議会

令和4年6月定例会

令和4年度6月補正予算の概要について

1 補正の内容

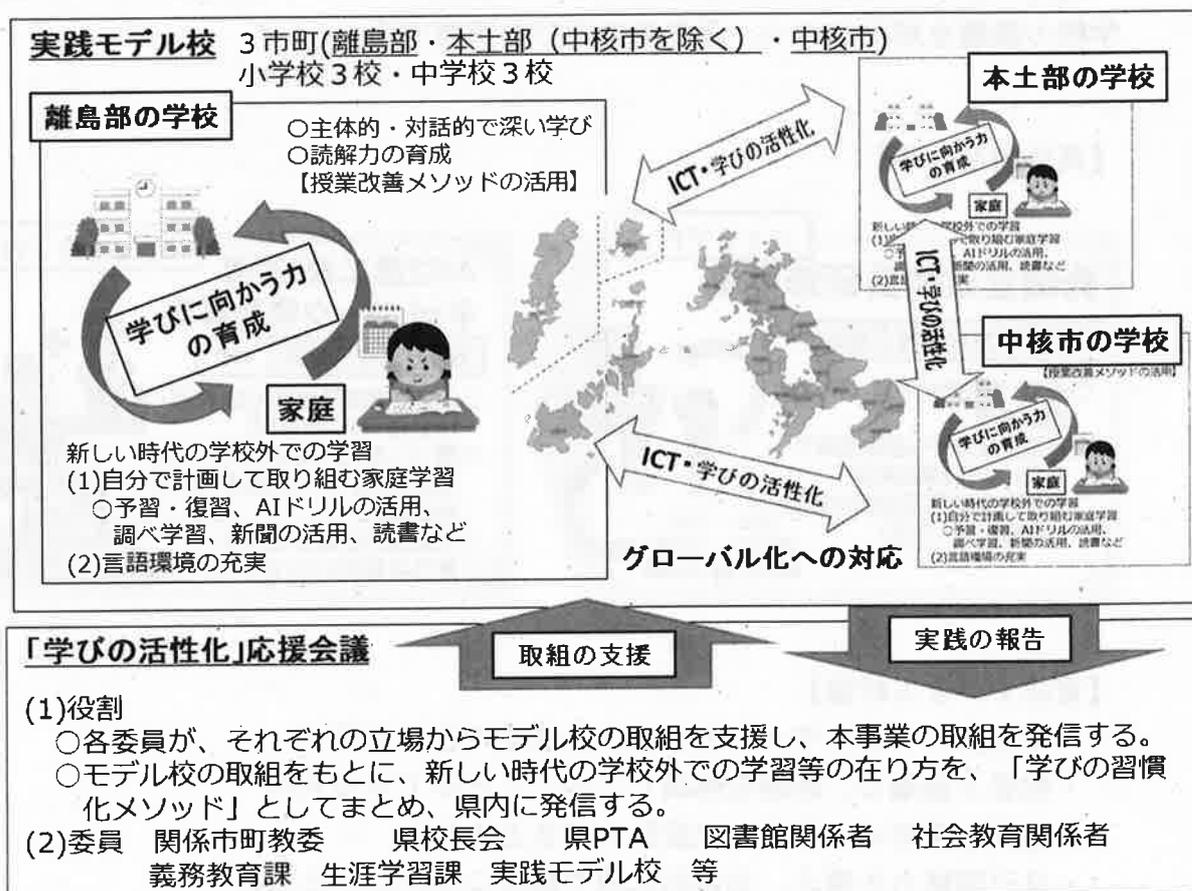
今回の補正予算は、令和4年度当初予算が知事選の影響で骨格予算となっているため、知事の判断が必要な政策的な新規事業を計上するもの。

(1) 長崎県「学びの活性化」プロジェクト【予算計上課：義務教育課】

(補正予算額：4,102千円)

離島部と本土部のモデル校が、ICTでの交流を深めながら、学校外での自主的な学習の充実を図り、子供たちの「学びに向かう力」を育成する。

【具体的な内容】



(2) これからの社会を生き抜く力を持ったグローバル人材育成事業

【予算計上課：高校教育課】

(補正予算額：10,734千円)

急速なグローバル化の中で必要となる英語コミュニケーション能力の土台の構築とともに、研究指定校を中心とした生徒の発信力の育成を目指す。また、留学支援フェアを通じて、海外留学・進学への興味・関心を持つきっかけを作り、グローバルな視野を持った人材の育成を図る。

【具体的な内容】

- ・1人1台端末を活用した指定校での実践研究（10,044千円）
- ・留学支援フェアの開催（690千円）

(3) 長崎の未来を創る ワクワク産業教育実践事業 【予算計上課：高校教育課】

(補正予算額：2,713千円)

長崎のまちの持続的な発展を支える人材育成のために、情報技術と外部連携で学校の課題を解決しつつ、最先端の学びを実現する。

【具体的な内容】

418千円				2,295千円			
先端企業教員研修事業				AIC(農工商)連携ネットワーク構築事業			
農業	工業	商業	総合	農業	工業	商業	総合
<ul style="list-style-type: none">○先端・新分野の企業へ教員を短期派遣○派遣先企業から遠隔授業や企業による講演の実施○先端教育研究協議会の実施(教頭・学科主任)				<ul style="list-style-type: none">○AIC連携協議会の実施(教頭・学科主任・高校教育課)○農・工・商による共同学習・実習及びIoT導入や6次産業化等の研究助成○民間関連企業等を招聘○屋外実習用モバイルルーター整備			

【育成すべき人材像】

- ・卒業後、IoTやAI等の導入を提案できる人材
- ・他者と協働し、課題を解決していくことができる人材
- ・起業を視野にいれた人生設計のできる人材
- ・自己調整力を備え、主体的に取り組むことができる人材

(4) 新しい時代のキャリア教育推進事業【予算計上課：高校教育課】

(補正予算額：1,578千円)

企業による日常的な学校見学会や企業における実習、障害のある生徒の雇用に関する企業向けフォーラムの開催等をとおして、相互に理解を深め、新たな職域に対応した職業教育を充実させることで就労先の拡大に取り組む。

【具体的な内容】

- ・フォーラムの開催
- ・特別支援学校に在籍する生徒の企業見学の実施
- ・企業からの依頼に応じた日常的な学校見学会の実施
- ・各校のキャリア教育を説明するためのリーフレットの作成

(5) 持続可能な地域づくりを進める地域学校協働活動推進事業

【予算計上課：生涯学習課】

(補正予算額：11,481千円)

各市町における幅広い地域住民や団体等が参画する「地域学校協働本部」の整備を支援し、学校・家庭・地域が連携・協働する「地域学校協働活動」を通して地域の教育力向上を図るとともに、持続可能な地域づくりを推進する。

【具体的な内容】

- ① 「プラットフォーム」をつくる(731千円)
 - ・地域学校協働活動アドバイザーの配置
 - ・県及び地域学校協働活動アドバイザーによる研修会等の開催
 - ・県内における実践事例の情報発信、情報共有
- ② 「協働プログラム」をつくる(10,354千円)
 - ・地域子ども教室の拡大・充実及び地域未来塾への支援
 - ・企業、大学、行政機関等と連携した協働プログラムの開発及び実施(地域未来塾への大学生や高校生の参画)
- ③ 「実践的人材」を育成する(396千円)
 - ・地域コーディネーター及び統括コーディネーターの配置促進
 - ・社会教育主事講習〔B〕長崎県会場の開催

(6) ながさきデジタルライブラリー事業【予算計上課：生涯学習課】

(補正予算額：38,221千円)

離島など地理的不利や時間的制約等を受けることなく、県立図書館の役割である「県民の課題解決支援」を行うため、電子書籍の導入、郷土資料のデジタル化等を行い、県民の仕事や起業、生活や子育て・健康などあらゆる分野に関する支援を推進する。

【具体的な内容】

- ・電子書籍の整備、電子図書館システムの導入(15,500千円)
- ・インターネットによる利用カード作成の実施(7,801千円)
- ・郷土資料のデジタル化、デジタルアーカイブ構築(14,920千円)

(7) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー活用事業

【予算計上課：児童生徒支援課】

(補正予算額：2,241千円)

研修等の実施による各スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの資質向上を図る。

【具体的な内容】

- ・コーディネーター(担当教員)、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの連携を強化し、学校における教育相談体制の一層の充実を図るため、合同の研修会を実施。
- ・あわせて、上記研修会等に外部専門家を招聘するための経費を計上。

(8) 一般校舎等整備費(LAN整備)【予算計上課：教育環境整備課】

(補正予算額：8,449千円)

農業高校の農場(実習施設)に教育用LANの整備を行うことによって、1人1台パソコンの更なる有効活用を図り、より実践的な授業を行うことを目指す。

【具体的な内容】

- ・諫早農業高校(5,508千円)、大村城南高校(2,941千円)の実習施設のLANを整備。西彼農業高校、北松農業高校はR5に整備予定。
※島原農業高校はR3に整備済み

(9) 県立学校施設整備費【予算計上課：教育環境整備課】

(補正予算額：997,723千円)

事項名	要求額
校地等整備費(高校)	171,897千円
一般校舎等整備費(高校)	812,983千円
校舎等整備費(特支)	12,843千円
合計	997,723千円

- ・一般校舎等整備費(高校)で計画している長崎西高校の第1体育館外部改修工事(79,761千円)は、入札後、8か月程度の工期を要し、年度内の完成が困難であるため、繰越明許費を設定。

2 補正予算の総額

《一般会計》

所属	現計予算 ①	6月補正 ②	補正後 ③ (①+②)	6月補正の 財源内訳	
教育環境整備課	7,405,175	1,006,172	8,411,347	国庫	4,224
				諸収入	47,482
				県債	928,700
				一財	25,766
児童生徒支援課	297,784	2,241	300,025	国庫	746
				一財	1,495
義務教育課	358,884	4,102	362,986	一財	4,102
高校教育課	943,953	15,025	958,978	国庫	3,289
				一財	11,736
生涯学習課	1,188,239	49,702	1,237,941	国庫	41,001
				諸収入	2,750
				一財	5,951
教育庁計	129,945,655	1,077,242	131,022,897	国庫	49,260
				諸収入	50,232
				県債	928,700
				一財	49,050

